

やまなし企業の農園 づくり推進事業

「農地の有効利用などのために労力を提供してほしい農村地域」と「社員の福利厚生や研修、地域貢献を行いたい企業」の双方の目的を達成させ、農村地域の活性化や地域間交流を図る活動。

県農政部が双方のマッチングを行い、体験メニューの提案などを行う。

結いの里しもべとパナソニックファクトリーソリューションズは、県のマッチングを通じて平成22年度より協働活動を行っている。

結いの里しもべ

南巨摩郡身延町竹之島地区の住民有志による、地元の耕作放棄地を活用して地域活性化を目指す組織。活動場所は下部温泉郷にほど近く、観光客などとの連携を目指している。名称の「結い」とは、田植えや稲刈りの際に各戸が助け合う農村の風習を意味し、ここには

「住民一丸となって地域を元気にしよう」

との思いが込められている。



秋には台風で崩れた水路の修復が行われました。コンクリートを練る、石を持ち上げる、といった作業は普段なかなか行う機会のないものであり、参加者はハード整備の大変さを肌で感じていました。また、精一杯体を動かし、充実したひとときを過ごすと共に、石の積み方を的確に指導をしていただける、地域の方々のすばらしい技能に舌を巻きましました。

熱心なご指導と、懸命の作業により、石積みの水路が復活しました！



企業の役員さんも、社員さんの子ども達も！みんなで農業を楽しみます。

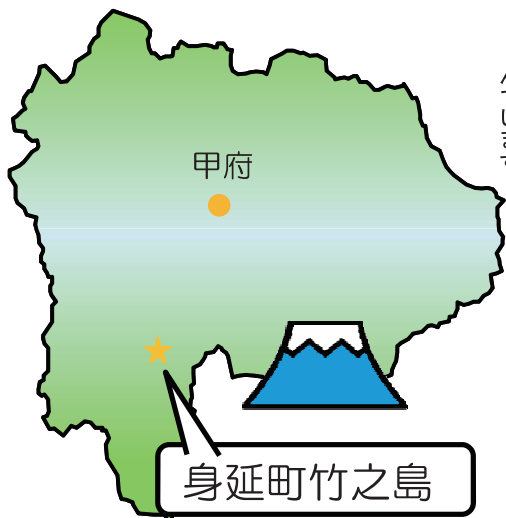


てんだうじゅん甲斐プロジェクト

地域づくりは みんなで、 楽しく！

本年度より始動した「てんだうじゅん甲斐プロジェクト」。高齢化など色々な問題を抱える農村を、地域の農家や都市に住む人と一緒に盛り上げるこのプロジェクトは、今回、南巨摩郡身延町竹之島を舞台に繰り広げられました。

富士川の支流・常葉川の清らかな流れを間近に眺めるこの集落では、定年退職した地元の有志が農事組合法人「結の里しもべ」を結成し、耕作放棄地の解消や特産農作物の栽培に取り組んでいます。



また、「やまなし企業の農園づくり推進事業」を通じ、国母工業団地に拠点を持つパナソニック ファクトリーソリューションズ株式会社（本社・大阪府門真市）と連携するなど、さまざまな地域おこし活動を行っています。
6月に行われた田植えやサツマイモの植え付けには、パナソニック ファクトリーソリューションズ株式会社の方々と共に県農政部職員も参加しました。農家さんと共に企業の皆さんが和やかに活動する姿から、様々な人たちと一緒に活動することで、農作業も楽しく賑やかに。あつという間に時間が過ぎていきました。

ビオトープ復活のお手伝いもしました。

